

経 済 学 専 攻

博士課程前期課程 博士課程後期課程

経済学研究科 経済学専攻 博士課程前期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、下記の能力を備えた受験生を各種試験で受け入れます。

1. 知識・理解

(1) 大学院レベルの経済学を学ぶのに十分な基礎学力をもっている。

2. 思考・判断・表現

(1) 物事を批判的に考え評価し、それを自身の言葉で他者に伝えることができる。

3. 関心・意欲・態度

(1) 様々な経済問題に強い関心を持ち、その探求に真摯に取り組むことができる。

(2) 大学院で習得した知識や技能を役立てられる職業に就くことを望んでいる。

4. 技能

(1) 日本語以外の外国語を用いて研究する基本的な能力をもっている。

(2) コンピューターを用いた基本的な情報コミュニケーション能力をもっている。

修士（公共政策学）の学位に関するアドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科と法学研究科の博士課程前期課程において共同で設置された公共政策学専修コースは、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、下記の能力を備えた受験生を各種試験で受け入れます。

1. 知識・理解

(1) 公共政策学を学ぶのに十分な基礎学力を有している。

2. 思考・判断・表現

(1) 公共政策学を通して問題解決への手がかりを見出そうとする意欲がある。

3. 関心・意欲・態度

(1) 経済学専攻および政治学専攻が個別に定める受け入れ方針に従い、進学および入学を望んでいる。

4. 技能

(1) 研究成果を修士論文（あるいは調査研究報告書）という学術的な基準を満たす論文にまとめることを望んでいる。

経済学研究科 経済学専攻 博士課程後期課程

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程は、教育研究上の目的とディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、下記の能力を備えた受験生を各種試験で受け入れます。

1. 知識・理解

(1) 経済学的な論文を執筆するのに十分な研究能力をもっている。

2. 思考・判断・表現

(2) 先行研究を批判的に評価し、独自の研究を行うことができる。

3. 関心・意欲・態度

(1) 特定の経済問題についての深い知識を持ち、その探求に真摯に取り組んでいる。

(2) 研究者としての職業に就くことを望んでいる。

4. 技能

(1) 日本語以外の外国語を用いて研究するに十分な能力をもっている。

(2) コンピューターを用いた情報コミュニケーションの能力を十分にもっている。

指導教員・専攻科目について

本大学院の教育は、授業科目及び学位論文の作成等に対する指導（研究指導）によって行う。

専攻及び課程に応じ、教育上必要な研究指導科目または授業科目を開設している。

出願の際、研究科に配置された研究指導科目・専攻科目から、自己の専攻すべき科目（専攻科目）を選定しなければならない。

専攻科目の研究指導科目を担当する教員をその研究指導を受ける学生の指導教員とする。

その他

出願書類は、出願書類記入方法（P. 23～）を熟読し記入すること。

博士課程後期課程を受験する場合は、修士論文とその要旨を各1部提出すること。修士論文の原本は返却する。論文・要旨が外国語の場合、日本語の要旨を添付すること。

本専攻の社会人方式による入学者の授業時間帯は一般方式と同様、通常授業時間帯（昼間）とする。経済学専攻博士課程前期課程の推薦方式は、大東文化大学在学学生または卒業生が対象。詳細は大学院事務室に問い合わせること。

経済学研究科 経済学専攻 博士課程前期課程

1. 出願書類補足説明

証明書を提出することによって、以下の入学試験科目が免除される。

科目	証明書（※1）
英語	以下のどれか1つ ● 「英検」（公益財団法人日本英語検定協会）準1級・1級合格 ● 「TOEIC」（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）730点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL iBT 80点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL PBT 550点以上
日本語	以下のどれか1つ ● 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1合格 ● 「日本留学試験（「日本語科目）」（独立行政法人日本学生支援機構）220点以上
専門科目（※2）	以下のどれか1つ ● 「ERE」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ランク以上 ● 「ERE マクロ・ミクロ」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ランク以上

※1 いずれの証明書も出願日から遡り2年前までに発行されたものに限る。

※2 通訳論研究指導志望者は免除されない。

2. 試験概要

2-1. 試験内容

入試方式	試験内容
一般方式	1. 外国語科目 <u>英語（※1）</u> 秋季試験 2019年10月 5日（土） 10:00～11:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 10:00～11:00 2. 専門科目 <u>以下の3科目の中の1科目を出願時に選択（※2）</u> ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験 2019年10月 5日（土） 11:30～13:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 11:30～13:00 3. 面接試験 <u>主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</u> ① 研究指導科目にかんする知識 ② 研究計画書の内容 秋季試験 2019年10月 5日（土） 14:00～ 春季試験 2020年 2月14日（金） 14:00～ 注：英語を母語とする者は本方式による受験不可
留学生方式	1. 外国語科目 <u>日本語（※1）</u> 秋季試験 2019年10月 5日（土） 10:00～11:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 10:00～11:00 2. 専門科目 <u>以下の3科目の中の1科目を出願時に選択（※2）</u> ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験 2019年10月 5日（土） 11:30～13:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 11:30～13:00 3. 面接試験 <u>主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</u> ① 研究指導科目にかんする知識 ② 研究計画書の内容 秋季試験 2019年10月 5日（土） 14:00～ 春季試験 2020年 2月14日（金） 14:00～ 注：日本語を母語とする者は本方式による受験不可

社会人方式	<p>1. 小論文 研究指導科目にかんする内容</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 11:30~13:00</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 11:30~13:00</p> <p>2. 面接試験 主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</p> <p>① 研究指導科目にかんする知識</p> <p>② 研究計画書の内容</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 14:00~</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 14:00~</p>
推薦方式	<p>1. 面接試験 主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</p> <p>① 研究指導科目にかんする知識</p> <p>② 研究計画書の内容</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 14:00~</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 14:00~</p> <p>2. 詳細については、推薦入学試験募集要項を参照のこと(本学HP掲載)。</p>

- ※1 「外国語科目」の試験のみ、以下の辞書の持ち込みが可能(電子辞書は不可)
英和辞典・中日辞典・越日辞典・韓日辞典・独和辞典・仏和辞典・国語辞典・
和英辞典・日中辞典・日越辞典・日韓辞典・和独辞典・和仏辞典
その他の言語辞書の持ち込みを希望する受験者は出願時に申し出ること。
- ※2 専門科目の試験問題は、それぞれ特定のテキストの範囲から出題される。テキスト名および出題範囲は本学大学院ホームページ(トップページ→入試情報→大学院入試要項→「*経済学専攻の専門科目試験にかかわるテキスト名と範囲一覧」)で確認すること。なお試験時のテキストの持ち込みは不可とする。

2-2. 出願書類(B票)記入上の注意

- ①「専攻科目(研究指導科目)」欄には、希望する研究指導科目を34頁別表3から選んで記入すること。
- ②「担当教員名」欄には、下記に注意して希望する担当教員名を記入すること。
・担当教員は本学大学院ホームページ(トップページ→入試情報→大学院入試要項→「*2020年度経済学専攻研究指導教員一覧」)から選択すること。
- ③「専門科目」欄には、①ミクロ経済学 ②マクロ経済学 ③計量経済学から受験を希望する1科目を選択し記入すること。(一般方式ならびに留学生方式のみ)
- ④合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。

※研究指導担当教員の選択にあたっては、出願前に本研究科に相談することで、適切なアドバイスを受けることができる。

※その他の相談も随時、大学院事務室窓口にて直接、またはメール(daigakuin@ic.daito.ac.jp)にて受け付ける。

経済学研究科 経済学専攻 博士課程後期課程

1. 試験概要

入 試 方 式	試 験 内 容
後 期 方 式	<p>1. 外国語科目 <u>英語、独語、仏語、中国語</u> 以上4か国語の中から、母国語以外の1外国語を選択する。 春季試験 2020年 2月14日(金) 11:30~13:00 辞書の持込可</p> <p>2. 面接試験 <u>①専門領域に関する知識</u> <u>②修士論文の内容</u> <u>③研究計画書の内容などについて試問し、総合審査する。</u> 春季試験 2020年 2月14日(金) 14:00~</p>

※持込可能な辞書類（電子辞書の持込は不可）

○外国語科目—英和辞典、独和辞典、仏和辞典、中日辞典

※志願者は出願時に専攻科目として、研究指導科目から1科目選択すること。

※大学院志願票（B票）の「志願区分」欄の「研究指導科目」の箇所には研究指導科目名をP.34の記入例に従って記入すること。

※合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。

公共政策学専修コース

(経済学専攻)

2007年(平成19年)4月から経済学研究科経済学専攻と法学研究科政治学専攻が協力して、政策科学の横断的な教育・研究を通じて人材育成を目指すというユニークな公共政策学専修コースが開設されました(ともに博士課程前期課程)。このコースは2つの専攻に設置されていますが、学生の関心や研究テーマに応じて経済学中心に学ぶ場合には経済学研究科経済学専攻に所属し、また政治学中心で学ぶ場合には法学研究科政治学専攻に所属することになります。

1 経済学研究科経済学専攻に開設された公共政策学専修コース

経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程に所属し、公共政策学に関係する基本的な科目を履修しながら、併行して法学研究科政治学専攻博士課程前期課程の基本的な科目を履修するところに特徴があります。

2 専攻科目と指導教員

経済学研究科経済学専攻の公共政策学専修コースへ出願する際は、以下の表に記載の経済学専攻の講義・実習科目の中から、いずれか1科目を自己の専攻すべき科目(専攻科目)として選択することになります。ついで選んだ科目を担当する教員が開講している研究指導科目も併せて履修することになります。この研究指導科目を担当する教員が指導教員となり、修士論文(あるいは調査研究報告書)を作成するための指導を受けることになります。

3 研究能力を高める教育体制

公共政策を体系的に学び理解するためには、経済学に止まらず、政治学の理解や英語の読解能力も必要です。そのため、公共政策学専修コースでは政治学の理解から見て必要と思われる科目群に「政治学特殊講義」、「政治過程論特殊講義」、「行政学特殊講義」などを配置しています。そして英語の読解能力の育成を目指した科目群に「外国文献研究」なども配置しています。

4 学位の授与

公共政策学専修コースを修了した方に対して「修士(公共政策学)」の学位を授与いたします。なお、修士論文を提出して修了をした方については、経済学専攻の公共政策学専修学生の場合には「修士(経済学)」を「修士(公共政策学)」の学位に代えて取得することも可能です。

専攻科目	研究指導科目
応用経済学(公共経済学)	経済学研究指導(経済政策研究指導)
応用経済学(金融)	経済学研究指導(金融研究指導)
応用経済学(消費者政策・法制)	経済学研究指導(消費者政策・法制研究指導)

○ その他、不明な点については大東文化大学大学院事務室までお問い合わせください。

経済学研究科 経済学専攻 博士課程前期課程（公共政策学専修コース）

1. 出願書類補足説明

証明書を添付することによって、以下の入学試験科目が免除される。

科目	証明書
英語	以下のどれか1つ ● 「英検」（公益財団法人日本英語検定協会）準1級・1級合格 ● 「TOEIC」（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）730点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL iBT 80点以上 ● 「TOEFL」（Educational Testing Service）TOEFL PBT 550点以上
日本語	以下のどれか1つ ● 「日本語能力試験」（公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金）N1合格 ● 「日本留学試験（「日本語科目）」（独立行政法人日本学生支援機構）220点以上
専門科目（※2）	以下のどれか1つ ● 「ERE」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上 ● 「ERE マクロ・ミクロ」（特定非営利活動法人日本経済学教育協会）B+ ランク以上

※ いずれの証明書も出願日から遡り2年前までに発行されたものに限る。

2. 試験概要

2-1. 試験内容

入試方式	試験内容
一般方式	1. 外国語科目 <u>英語（※1）</u> 秋季試験 2019年10月 5日（土） 10:00～11:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 10:00～11:00 2. 専門科目 <u>以下の3科目の中の1科目を出願時に選択（※2）</u> ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験 2019年10月 5日（土） 11:30～13:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 11:30～13:00 3. 面接試験 <u>主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</u> ① 研究指導科目にかんする知識 ② 研究計画書の内容 秋季試験 2019年10月 5日（土） 14:00～ 春季試験 2020年 2月14日（金） 14:00～ 注：英語を母語とする者は本方式による受験不可
留学生方式	1. 外国語科目 <u>日本語（※1）</u> 秋季試験 2019年10月 5日（土） 10:00～11:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 10:00～11:00 2. 専門科目 <u>以下の3科目の中の1科目を出願時に選択（※2）</u> ①ミクロ経済学②マクロ経済学③計量経済学 秋季試験 2019年10月 5日（土） 11:30～13:00 春季試験 2020年 2月14日（金） 11:30～13:00 3. 面接試験 <u>主に以下の2点について試問し、総合的に審査する</u> ① 研究指導科目にかんする知識 ② 研究計画書の内容 秋季試験 2019年10月 5日（土） 14:00～ 春季試験 2020年 2月14日（金） 14:00～ 注：日本語を母語とする者は本方式による受験不可

社会人方式	<p>1. 小論文 研究指導科目にかんする内容とする</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 11:30~13:00</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 11:30~13:00</p> <p>2. 面接試験 以下の2点について試問し、総合的に審査する</p> <p>① 研究指導科目にかんする知識</p> <p>② 研究計画書の内容</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 14:00~</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 14:00~</p>
推薦方式	<p>1. 面接試験 以下の2点について試問し、総合的に審査する</p> <p>① 研究指導科目にかんする知識</p> <p>② 研究計画書の内容</p> <p>秋季試験 2019年10月 5日(土) 14:00~</p> <p>春季試験 2020年 2月14日(金) 14:00~</p> <p>2. 詳細については、推薦入学試験要項を参照のこと(本学HP掲載)</p>

- ※1 「外国語科目」の試験のみ、以下の辞書の持ち込みが可能(電子辞書は不可)
英和辞典・中日辞典・越日辞典・韓日辞典・独和辞典・仏和辞典・国語辞典・
和英辞典・日中辞典・日越辞典・日韓辞典・和独辞典・和仏辞典
その他の言語辞書の持ち込みを希望する受験者は出願時に申し出ること。
- ※2 専門科目の試験問題は、それぞれ特定のテキストの範囲から出題される。テキスト名および出題範囲は本学大学院ホームページ(トップページ→入試情報→大学院入試要項→「*経済学専攻の専門科目試験にかかわるテキスト名と範囲一覧」)で確認すること。なお試験時のテキストの持ち込みは不可とする。

3-2. 出願書類(B票)記入上の注意

- ①「専攻科目(研究指導科目)」欄には、希望する研究指導科目を34頁別表3から選んで記入すること。
- ②「担当教員名」欄には、下記に注意して希望する担当教員名を記入すること。
・担当教員は本学大学院ホームページ(トップページ→入試情報→大学院入試要項→「*2020年度経済学専攻研究指導教員一覧」)から選択すること。
- ③「専門科目」欄には、①ミクロ経済学 ②マクロ経済学 ③計量経済学から受験を希望する1科目を選択し記入すること。(一般方式ならびに留学生方式のみ)
- ④合格後の専攻科目の変更は原則として認めない。
- ⑤公共政策学専修コースの志願者は大学院志願票(B票)の「志願区分」欄の「公共政策学専修コース志願者」欄に○を記入すること。

※研究指導担当教員の選択にあたっては、出願前に本研究科に相談することで、適切なアドバイスを受けることができる。

※その他の相談も随時、大学院事務室窓口にて直接、またはメール(daigakuin@ic.daito.ac.jp)にて受け付ける。